

出展者の声：白鶴酒造株式会社

**“食”と日本酒には深いつながりがあることを
知っていただきたい****展示会出展に関してのお立場と役割を
教えてください。**

この展示会に関しては全体的な取りまとめ役を務めています。

**この展示会に出展することを決める前に業
上でどんな課題を感じていましたか？**

日本酒を飲酒する層をもっと拡げていきたい、という思いがあります。

最近、SNSの普及などの影響で、女性の飲酒層が増加しています。しかし、まだまだ多くの方に日本酒を飲む楽しみを知っていただきたい。

“食”と日本酒には深いつながりがあることを知っていただきたいと思っています。



白鶴酒造株式会社
上席執行役員 営業本部 副本部長
翼 良彦 氏

この展示会を知ったきっかけは？

我々は、今回が初めての出展ではありません。『FOODEX JAPAN』は規模も大きくて、たくさんの集客がある展示会として以前から認識していました。

我々も、そういった観点から大きなビジネスチャンスと捉えて、この展示会に出展させていただいております。

この展示会を知って出展申込をするまでに何か躊躇すること、障害となることはありましたか？

特にありません。

毎年、我々も工夫を重ねながら出展させてもらっています。こちら側が内容に関して改善して、より良い展示ブースを作り上げていく必要はあると思いますし、そのつもりでやらせていただいています。

申込（を決定）する際の最後の決め手はなにでしたか？

『FOODEX JAPAN』に出店する決め手は、入場者が多いことです。

企業のバイヤー、飲食店様や一般のお客様まで、さまざまなお客様がいらっしゃるのので、我々もいろんな形でアピールができます。

また、国内外含めて発信できるということが大きいですね。そういう意味でも大きなビジネスチャンスにつながると捉えています。

実際に出展してみてどうでしたか？

(なにが役に立っていますか？メリットは何でしたか？)

ブースでは、試飲を通して、我々の商品の楽しみ方を伝えております。結果、国内外のいろいろなお客様からの問い合わせがあり、そのあとの営業活動にもつながっております。

当社の商品を知っていただいて、実際に採用していただいたという事例は多いです。